

第424回
株式会社テレビ新潟放送網
放送番組審議会

1 開催日時 2026年1月19日（月）

2 開催場所 テレビ新潟本社

3 委員総数 8人 出席委員 8人

出席委員

小原 清文 委員長 石井 宏明 委員

大久保 千春 委員 迫 一成 委員

小山 厚子 委員 杉原 名穂子 委員

浜田 泰宏 委員

書面での出席

本宮 宏美 委員

会社側出席者

代表取締役社長 正力 源一郎

取締役コンテンツ本部長 河野 修三

コンテンツ戦略局長兼番組審議会事務局長 小林 健

報道制作局長 中川 幹子

報道制作局次長 須山 司

番組プロデューサー・報道制作部長 道場 拓哉

事務局 鈴木 英門 坂上 寿史

4 議 題

1) 番組合評

2) 「ガタオシ！！新潟いかがでSHOW！」

2025年12月29日（月）17：30-18：30

3) 会社報告

- ① 11・12月の視聴者の意見 （報告：番組審議会事務局）
- ② 講じた措置、議事概要の公表 （報告：番組審議会事務局）
- ③ 訂正放送、取り消し放送の有無 （報告：番組審議会事務局）

4) その他

5 審議の概要

会社側からは「ガタオシ！！新潟いかがでSHOW！」は、糸魚川市出身の横澤夏子さん、人気芸人の銀シャリさんに新潟の魅力を伝え、それを全国に広めてもらうことをコンセプトにした番組で、今回が第4弾となります。これまでには、TENYの営業部員が新潟の魅力をまとめたVTRを、東京のスタジオで3人にご覧いただくというスタイルでしたが、今回は初めて3人を新潟に招き、実際に新潟の魅力を感じてもらうロケを行いました。番組のタイトルにもある“推し”にフォーカスし、BGMやテロップにもこだわって、様々な新潟の“推し”を届けられればと番組制作を進めました」という趣旨の説明があった。

(委員の意見)

- 肩の力を抜いてみられる楽しい番組だった。テンポも速すぎず、年末の忙しい時期に、リラックスして楽しく見るようにピッタリだった。
- 横澤夏子さん、銀シャリの2人の軽妙なトークがとにかく素晴らしいかった。3人の名人芸を堪能した。
- 紹介する情報を見ればいいのか、芸人のリアクションを見ればいいのか、どちらなのかと分からなくなる場面があった。
- 知らないかったスポットが沢山登場した。新潟に興味を引く入口としてもいい番組だった。
- 今回で第4弾となるが、これまでの3本の流れを知らずに初めて見ると、分かりにくいことがあった。“ガタオシ”という番組のコンセプトをもう少し説明が欲しかった。
- 新潟のディープな部分からグルメまでを、限られたロケ時間の中で、見事に届けてくれた。
- “推し”にこだわったのかもしれないが、BGMが大きすぎると感じるシーンがあった。
- ロケに帯同したTEN-Y営業部員の役割が良くわからなかった。一方で、横澤さん、銀シャリさんは、それを見事な笑いにするなど、この番組は、3人の周りを優しく包み込む気配りと、テンポの良いお笑い力があったからこそだと強く感じた。
- 上古町の全体像や、それぞれの店舗を地図で見せるなど、情報部分をもう少し丁寧に見せてもらいたかった。

6 会社側の報告

1) 放送番組に関して申し出のあった意見等の概要

11月……180件 12月……167件

2) 訂正放送、取り消し放送の実施状況

前回審議会の開催日(2025年11月10日)から、

昨日(2026年1月18日)まで総務省に届け出た

訂正放送、取り消し放送はありませんでした。

7 審議機関の答申または意見（前回審議会）に対してとった措置

1) 前回第423回審議会では、

「ドキュメント新潟 元軍医の遺言 特攻と覚醒剤」を審議いただき、委員の意見は議事概要にて記者、制作スタッフ、社内に周知しました。

2) 番組審議会議事録を全社員、スタッフに共有しました。

8 今回の第424回放送番組審議会の公表

1) テレビ新潟本社、長岡支社、上越支局の県内事業所に
議事概要の書面を準備します。

2) 当社のニュースで審議会の概要を放送します。

3) T e N Yホームページに議事概要を掲載します。

9 参考事項（委員への配布資料）

・第423回番組審議会議事録

・11・12月の視聴者からの意見、問合せ等の集計表

・BPO報告（NO. 283）

以上